資料No.7

ＳＡＧＡ２０２４国スポ・全障スポ視察について

令和６年１１月　定例教育委員会資料
スポーツ振興課

１．視察のねらいについて

令和１０年に度開催予定の第８２回国民スポーツ大会（長野県開催）に向け、岡谷市で行われる卓球競技及び岡谷市、諏訪市、下諏訪町の３市町の共同で行われるトライアスロン競技の施設状況や運営状況等について、佐賀県基山町及び唐津市の両会場を視察。（視察日：１０月４日～７日）

２．視察状況について

○卓球競技

会場：佐賀県基山町　　基山町総合体育館

・初日から観客席はほぼ満席の状態であり、各県の代表選手が白熱した試合をし、観客の応援も盛り上がっていた。また、体育館内には地元小中学校の児童生徒が、参加県に向けた手書きの応援メッセージを掲示し、体育館の外にはおもてなしコーナー等が設置され、大会を盛り上げていた。
・体育館は、床面や卓球台も整備されており、照明もＬＥＤで明るいイメージがあった。

○トライアスロン競技

会場：佐賀県唐津市　　唐津波戸・名護屋特設会場

・競技観戦においては、大型ビジョンでライブ中継による観戦ができる工夫がされており、ゴールエリアは、地元中学生が参加県に向けた手書きの応援メッセージの桃太郎旗で飾られておりゴールを盛り上げる演出がされていた。
・会場周辺は交通規制がされており、１０分間隔でシャトルバスなどが運行されていた。

３．視察の感想と今後に向けて

今回の視察により全くイメージのわかなかった国スポについて、運営状況や会場の雰囲気などを理解する良い機会となった。

３年後を見据え、岡谷市及び３市町でも開催に向け入念に準備し、卓球競技やトライアスロン競技がすばらしかったと、岡谷市民をはじめ、選手及び役員、岡谷市を訪れた方に感じてもらうよう準備をしていきたい。